



2024年3月期 第1四半期 連結決算説明資料

2023年7月28日

東京証券取引所プライム市場
証券コード:6737

EIZO株式会社

注意事項

当資料には、当社または当社グループ会社の業績見通し、計画、方針、経営戦略、予定等、将来に関する記述が含まれています。これら将来に関する記述は、為替変動や需要変動、調達リスク、その他の既知・未知のリスクや不確定要素を含みますので、将来の実績を保証するものではなく、実際の結果が、実体的に異なる場合があります。

また、当社は法令に定めのある場合を除き、このような将来予測に基づく記載を更新する義務を負いません。

※資料内の会計期間の表記は“Q”及び“F”を用いております。2024年3月期第1四半期は“23Q1”、2024年3月期は“23F”となります。

市場区分一覧

市場区分	使用用途・場所
B&P (Business & Plus)	金融機関、公共機関、文教施設、CAD、商業施設、一般オフィス、ホームオフィス
ヘルスケア (HC)	診断・検査、治療・手術、医療IT
クリエイティブワーク (CW)	映像制作、3DCG、プロフォト、ハイアマチュアフォト、イラスト、デザイン、出版・印刷
V&S (Vertical & Specific)	社会インフラや産業機器で求められる多種多様な用途 航空管制、船舶、監視、MIL規格対応、その他産業用途(タッチモニター含む)
アミューズメント (AMU)	パチンコ・パチスロ遊技機に搭載される液晶モニター
その他 (OTH)	保守サービス及びソフトウェアの受託開発

本資料に関するお問合せ 担当：IR室 有生(ありせ) TEL：076-275-4121

1. 2024年3月期第1四半期決算

2. 業績の見通し / 事業上のトピック

3. 参考資料

2024年3月期第1四半期 決算概要

増収増益

ヘルスケア堅調、売上総利益率改善

□ 売上高：185.4億円(前年同期比 +7.0億円)

- B&P： IT投資の先送りや市場における在庫調整により、販売は減少
- ヘルスケア： 北米等で診断用途向けの販売が堅調であったことや、国内外で内視鏡用途向けの販売が伸張し、増収
- アミューズメント： 主力機種の新機種の販売が増加し、前年同期を上回る

□ 営業利益：10.5億円(前年同期比 +1.8億円)

- 売上総利益： 原材料費及び海上運賃等の原価の改善、ヘルスケア市場向け等の付加価値が高い商品の売上高構成比率の上昇等により、売上総利益率が上昇

□ 経常利益：25.1億円(前年同期比 +12.6億円)

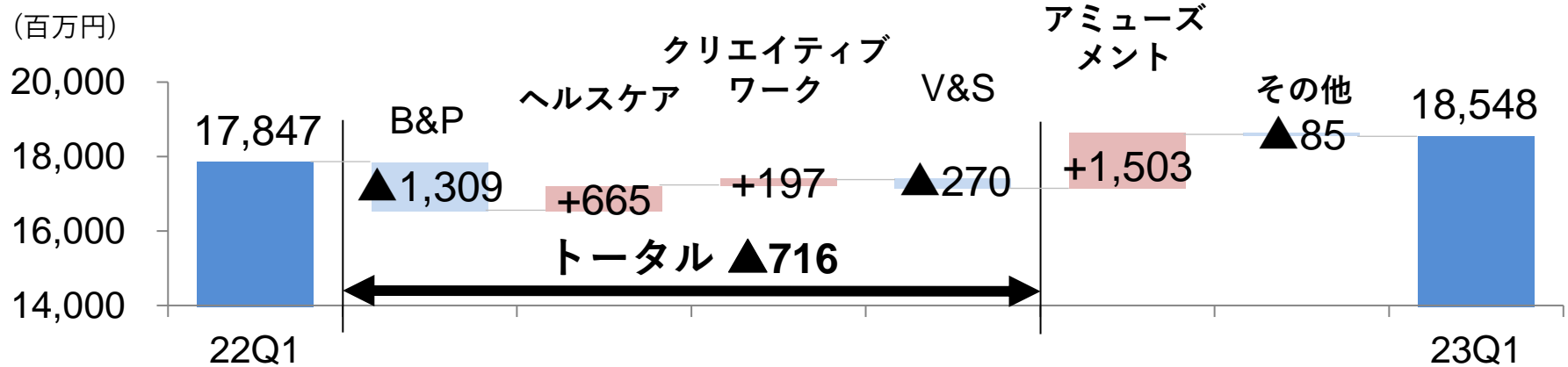
- 営業外収益： 円安ユーロ高の進行による為替差益 8.8億円を計上(前年同期は為替差損 1.6億円を計上)

連結損益計算書

(百万円)

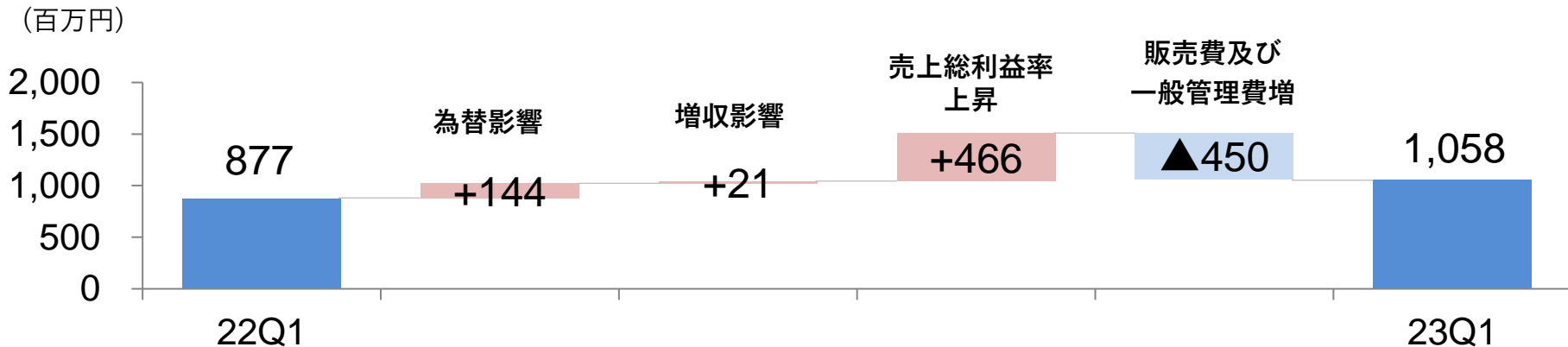
	22Q1	23Q1	前年同期比
売上高	17,847	18,548	103.9%
売上総利益	5,706	6,338	111.1%
売上総利益率	32.0%	34.2%	+2.2pt
販売費及び一般管理費	4,828	5,279	109.3%
営業利益	877	1,058	120.6%
営業利益率	4.9%	5.7%	+0.8pt
経常利益	1,258	2,518	200.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,383	1,723	124.6%
為替レート (四半期平均) :USD	129.73円	137.49円	+7.76円
為替レート (四半期平均) :EUR	138.26円	149.58円	+11.32円

売上高増減要因



- **B&P**： IT投資の先送りや市場における在庫調整により、販売は減少
- **ヘルスケア**： 北米等で診断用途向けの販売が堅調なことに加え、国内外ともに内視鏡用途向けの販売が好調に推移
- **クリエイティブワーク**： 欧州での販売が堅調
- **V&S**： 航空管制向けは案件の端境期により、販売が減少
- **アミューズメント**： 主力機種の新機種の販売が増加し、前年同期を上回る
- **その他**： アミューズメント用ソフトウェア受託開発等の売上高が減少

営業利益増減要因

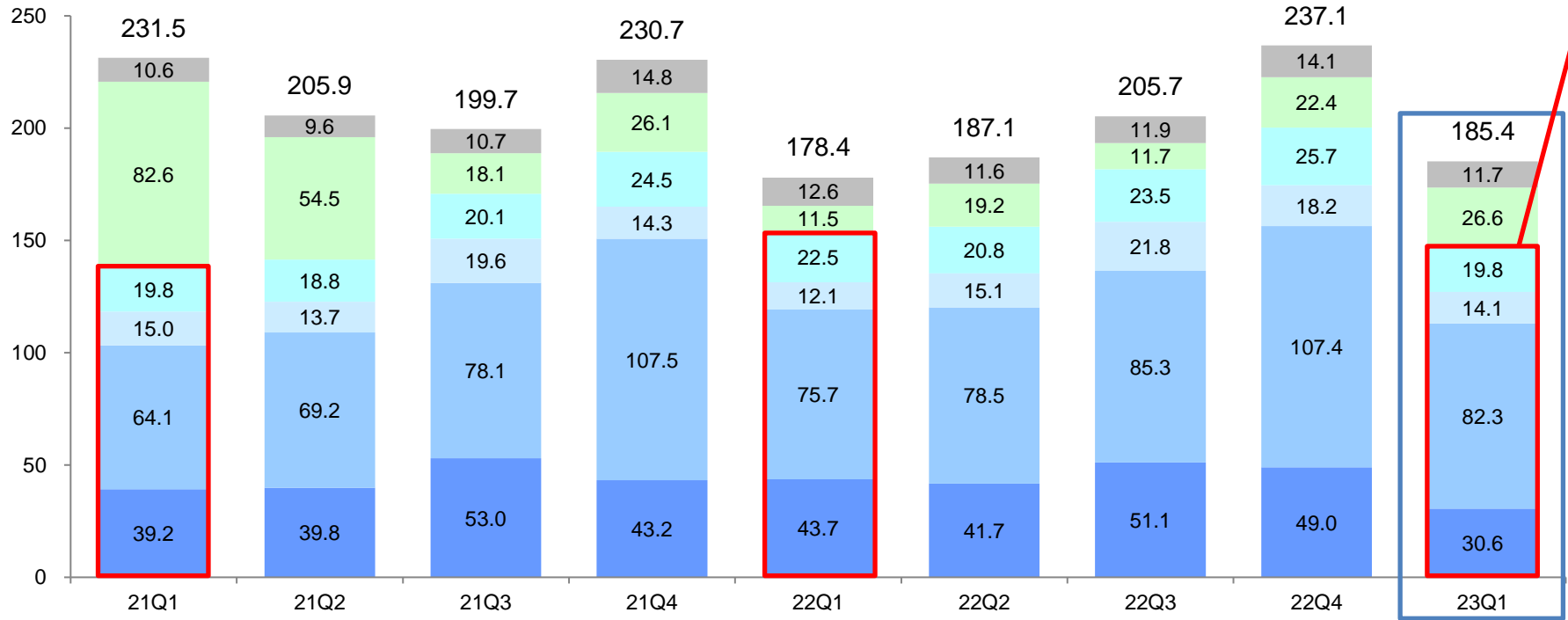


- 為替影響： 円安ユーロ高の進行による
- 増収影響/売上総利益率の上昇： 原材料費及び海上運賃等の原価の改善、ヘルスケア市場向け等の付加価値が高い商品の売上高構成比率の上昇等により、売上総利益率が上昇
- 販売費及び一般管理費の増加： 賃上げの実施や、営業活動の正常化による広告宣伝費等の増加

市場別売上高推移

(億円)

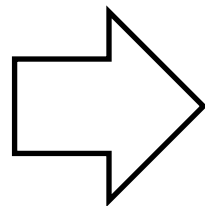
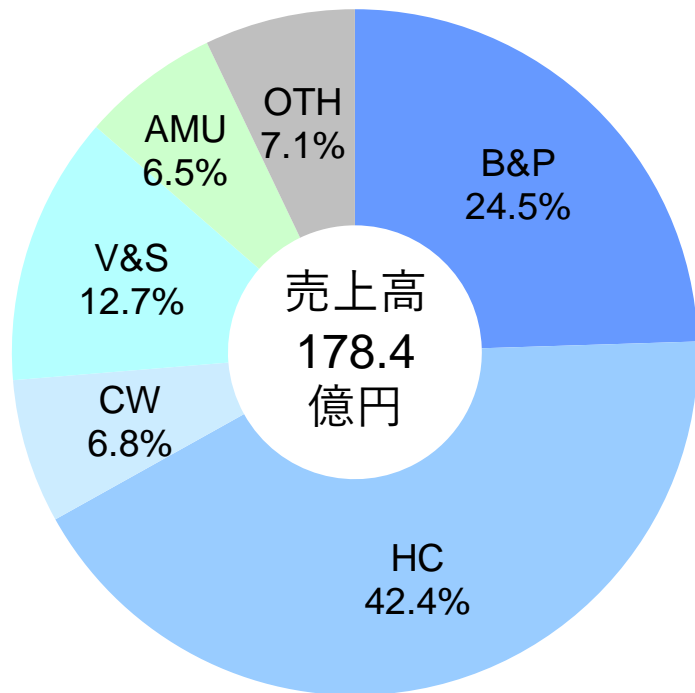
■ B&P ■ HC ■ CW ■ V&S ■ AMU ■ OTH



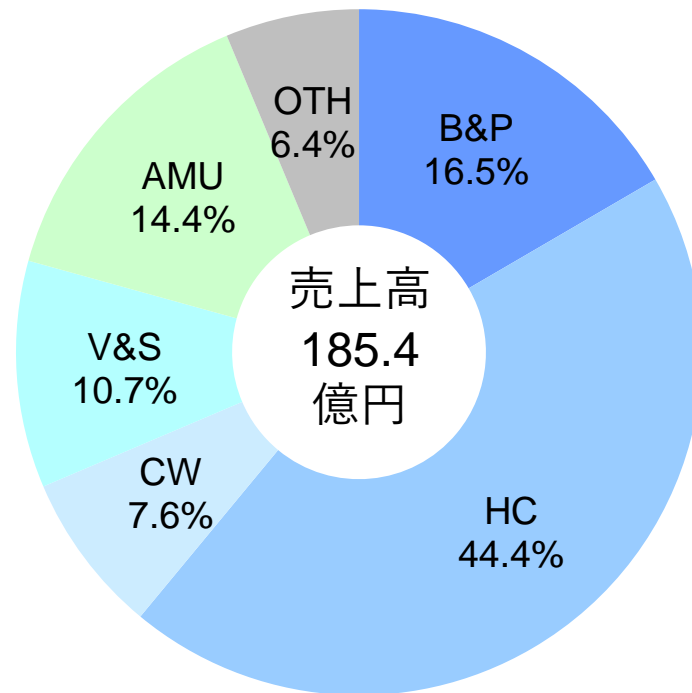
B&P/HC/CW/V&S
トータル
22Q1比 95.4%

市場別売上高構成比

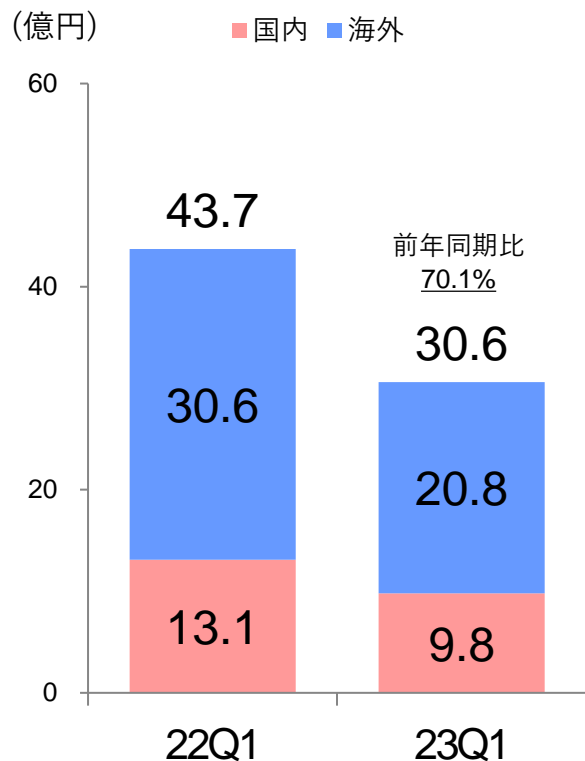
22Q1



23Q1



市場別売上高：B&P (Business & Plus)



□ 国内外ともにIT投資の先送りやPC販売の減少、市場における在庫調整により販売は減少

海外

□ ドイツを中心に欧州での販売が減少

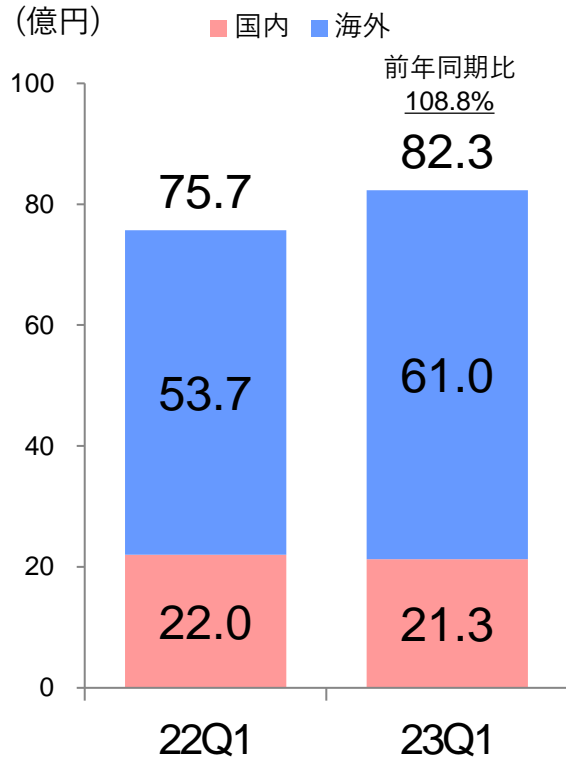
国内

□ 流通段階において在庫を調整する動きが前第2四半期より継続し、前年同期を下回る売上高



FlexScan EV3240X / EV2740X

市場別売上高：ヘルスケア



診断用途

- 海外では、北米等での販売が堅調に推移
- 国内では、案件の後ろ倒しがあり、販売は減少

手術室用途

- 国内を中心に販売は伸張

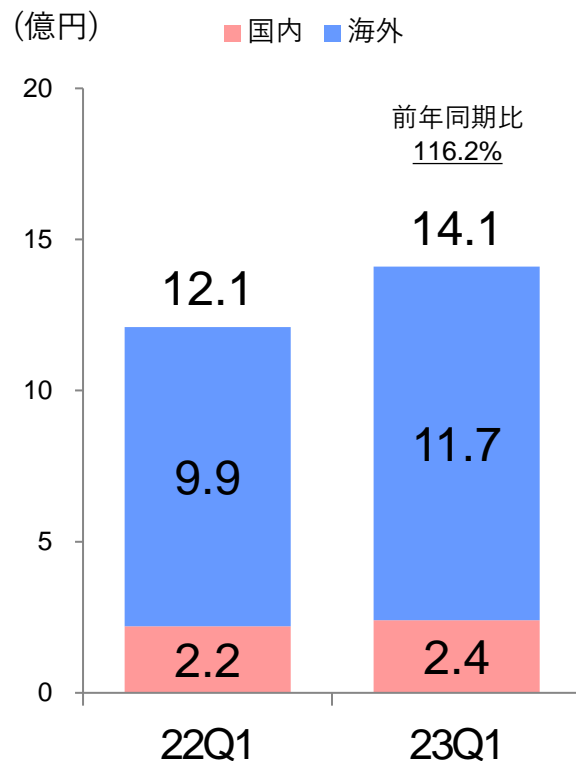
内視鏡用途

- 欧米や中国、日本での販売が好調



RadiForce® MX317W

市場別売上高：クリエイティブワーク



□ 前年同期は新製品の供給が十分にできなかった一方、供給面の制約解消に伴い販売は増加

海外

□ 欧州での販売が堅調

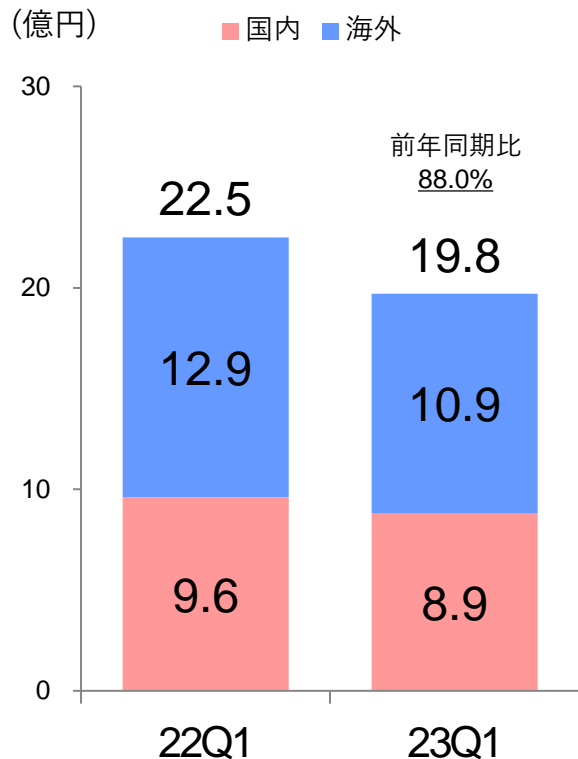
国内

□ ハイエンドモニターの販売が堅調



ColorEdge CS2400S

市場別売上高：V&S (Vertical & Specific)



航空管制用途

- 案件の端境期により、販売が減少

船舶用途

- 新規造船需要があり国内販売増加

セキュリティ・監視用途

- EVS(EIZO Visual Systems)として展開する国内向け監視ソリューションの納入等によりEVSの販売が増加

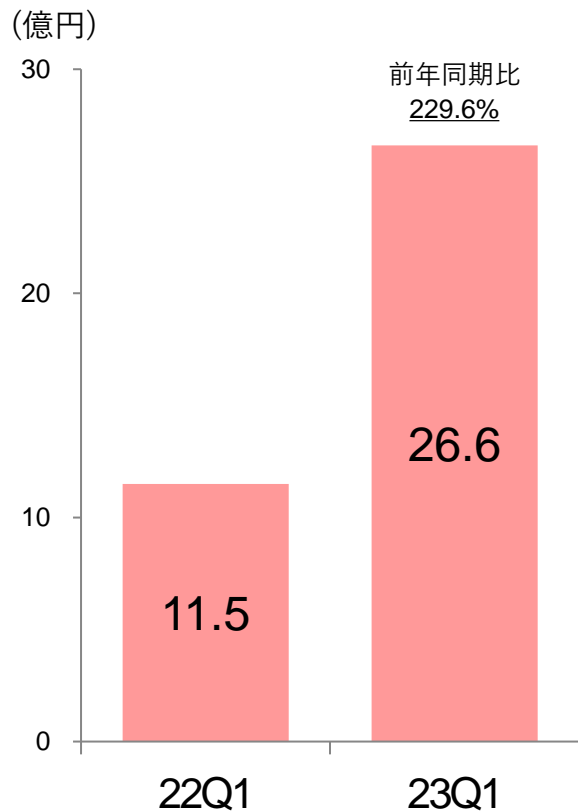
その他

- 海外では、COVID-19による影響を受けていた自動車産業を始め各種産業向けの販売が回復



DuraVision DX0212-IP

市場別売上高：アミューズメント



- 主力機種の新機種の販売が増加し、前年同期を上回る売上高
- 遊技人口の減少と店舗数の減少等による業界全体の規模縮小が進み、厳しい市場環境が継続



©SANYO BUSSAN CO.,LTD.

連結貸借対照表

(百万円)

	23年3月末	23年6月末	増減
流動資産	79,904	85,278	+5,374
現預金	9,557	12,949	+3,392
売掛金等 ※	20,661	18,381	▲2,279
棚卸資産	48,020	52,426	+4,405
有形固定資産	21,988	22,493	+505
無形固定資産	748	688	▲59
投資その他の資産	53,294	56,239	+2,944
資産合計	155,935	164,701	+8,765
流動負債	19,717	23,391	+3,673
固定負債	15,638	16,507	+869
純資産	120,580	124,802	+4,222
負債純資産合計	155,935	164,701	+8,765

※受取手形、売掛金、契約資産及び電子記録債権

棚卸資産

海外製品在庫の円換算額増加及び、
B&Pの製品在庫が増加

短期借入金

運転資金及び手元流動性の引上げ

純資産

その他有価証券評価差額金及び、
為替換算調整勘定が増加

1. 2024年3月期第1四半期決算

2. 業績の見通し / 事業上のトピック

3. 参考資料

2024年3月期 業績の見通し

(百万円)

	22F	23F計画	前期比
売上高	80,849	89,000	110.1%
売上総利益	25,243	29,400	116.5%
売上総利益率	31.2%	33.0%	+1.8pt
販売費及び一般管理費	20,241	21,900	108.2%
営業利益	5,002	7,500	149.9%
営業利益率	6.2%	8.4%	+2.2pt
経常利益	6,126	8,600	140.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,862	6,000	102.4%
為替レート (年平均) :USD	135.50円	130.00円	▲5.50円
為替レート (年平均) :EUR	140.99円	140.00円	▲0.99円
ROA	3.9%	-	
ROE	4.9%	-	

2023年5月12日公表値より変更なし

連結営業利益への為替感応度(1円円安による影響額)

- USD : ▲100百万円
- EUR : +180百万円

トピック①



©2022「すずめの戸締まり」製作委員会

導入事例

映画「すずめの戸締まり」においてColorEdgeを活用

- 「すずめの戸締まり」制作会社の(株)コミックス・ウェーブ・フィルムではColorEdgeを導入し、ネットワーク上のColorEdgeを一括管理できるEIZOのソリューション「ColorNavigator Network」でのモニター管理を運用

導入前(FlexScanを使用)の課題

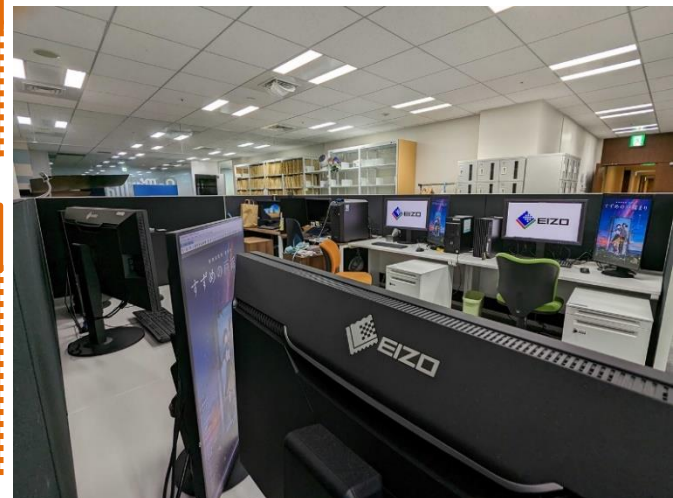
- 長期に渡る制作期間における発色の経年劣化
- 監督のモニターとの色域の違い
- モニター管理にかかる手間が多い

ColorEdge

- 作品の世界観を創り上げる色の再現性
- カラーマネージメントモニターならではの色域の広さ
- ハードウェア・キャリブレーション

ColorNavigator Network

- 50台のモニターを一括管理
- 実機を見ることなく遠隔で状況を把握でき、トラブルに迅速に対応
- テレワークにも利便性が高い



トピック②

将来成長を見据え、本社敷地内に新技術棟を建設 (2025年3月竣工予定)

製品、システム開発及び顧客対応力強化

- 将来の拡張性及び汎用性を考慮した延べ床面積の確保
- 既存棟レイアウトを含め、建物及びフロアの全体レイアウトの最適化
- 創造的な仕事と生産性向上を支える職場環境の構築

サステナビリティの推進

- 屋上には太陽光発電設備を設置
- 新技術棟は最先端の環境規格であるZEB(*)規格を満たす。既存棟を含め、2026年度中に敷地内の建物全体でのZEB規格認証取得を目指す

(*) Net Zero Energy Building、一次エネルギー消費量が正味ゼロまたはマイナスの建築物



トピック③

低炭素移行計画-Transition to Net Zero-を策定

- カーボンニュートラル実現に向けたGHG(*1)排出削減の長期目標及び削減の取組みをまとめた「低炭素移行計画-Transition to Net Zero-」策定

(*1) Greenhouse Gas、温室効果ガス

2040年のNet Zeroを目指し、バリューチェーン全体で低炭素社会を実現

EIZOグループのGHG排出削減目標

2030年度	Scope(*2)1、2のGHG排出量を70%削減(2019年比) Scope3のGHG排出量を27.5%削減(2019年比)
2040年度	Scope1、2のGHG排出量をNet Zero(*3)にする Scope3のGHG排出量をステークホルダーと連携しNet Zeroを目指す

(*2)Scope: Scope1は事業者自らによる温室効果ガスの直接排出。
Scope2は他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出。
Scope3はその他の排出(製品の部品調達・物流・使用・廃棄、従業員の出張・通勤、投資等)を指す。

(*3)Net Zero: 大気中に排出されるGHGと除去されるGHGが均衡しバランスが取れている状態。

Transition to **Net Zero**



1. 2024年3月期第1四半期決算

2. 業績の見通し / 事業上のトピック

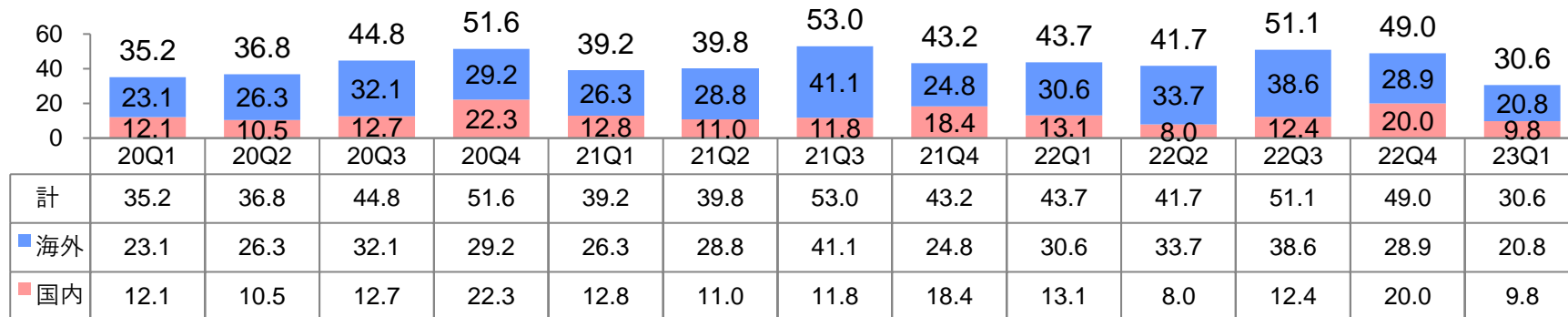
3. 参考資料

市場別売上高推移 B&P / ヘルスケア

(億円)

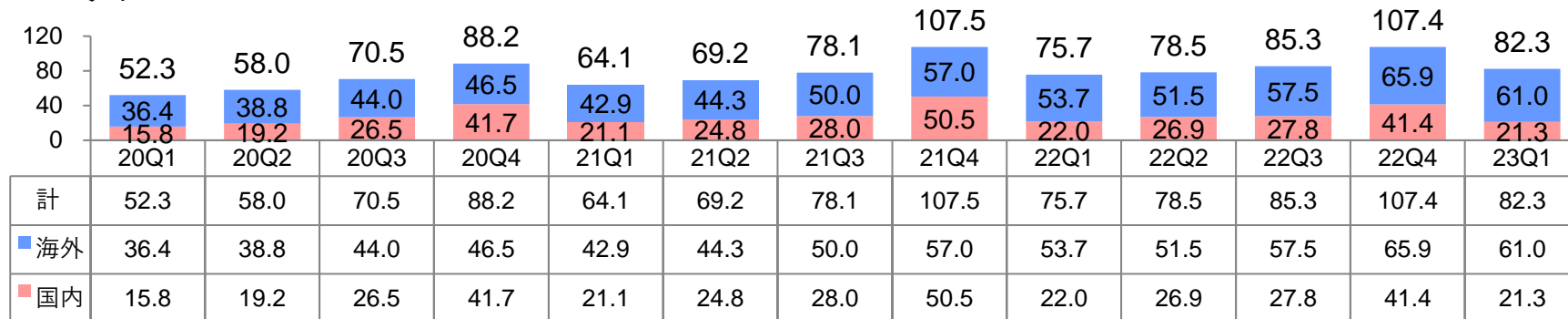
B&P

■ 国内 ■ 海外



ヘルスケア

■ 国内 ■ 海外

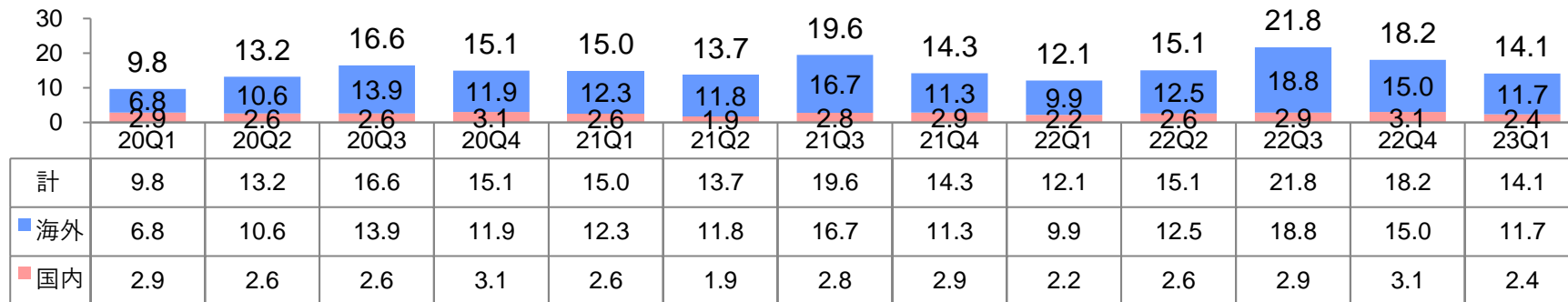


市場別売上高推移 クリエイティブワーク / V&S

(億円)

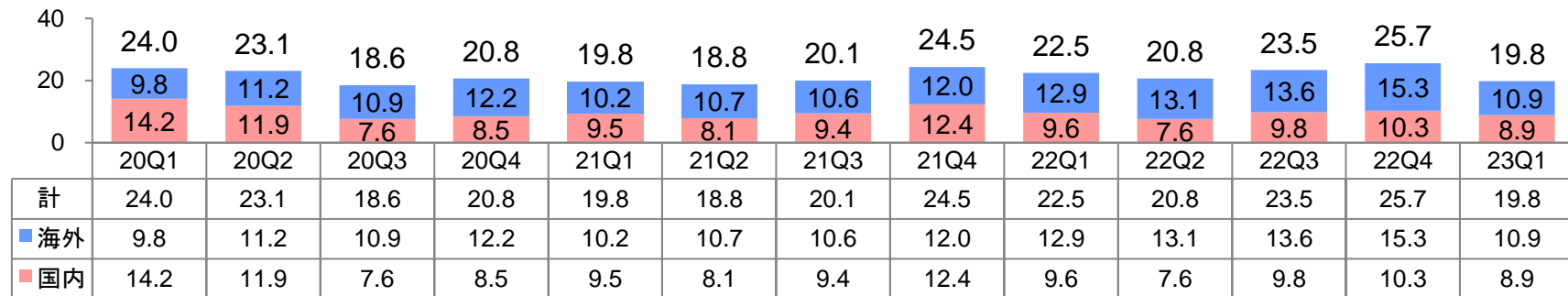
クリエイティブワーク

■ 国内 ■ 海外



V&S

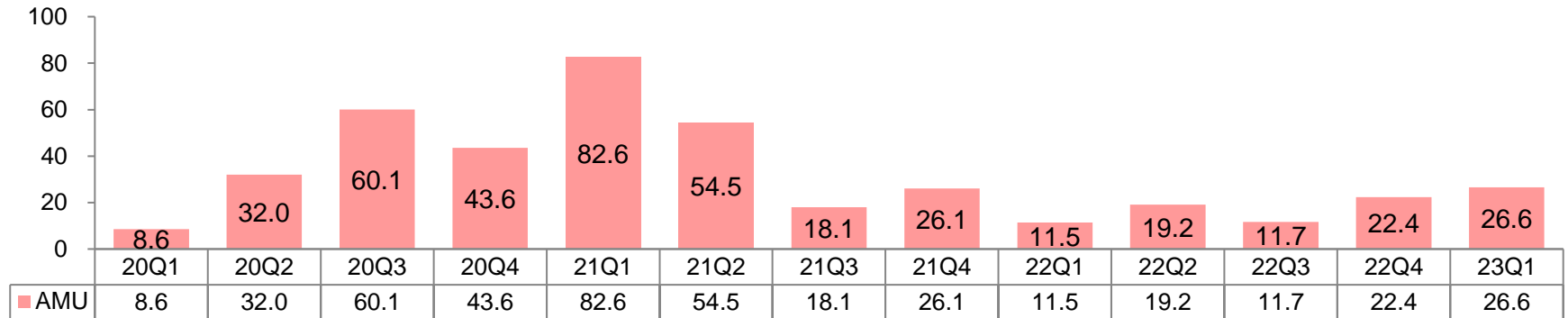
■ 国内 ■ 海外



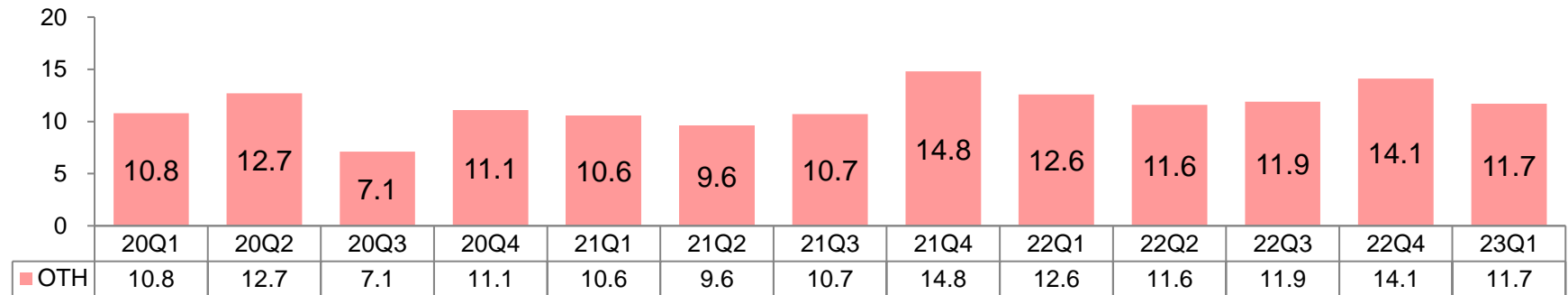
市場別売上高推移 アミューズメント / その他

(億円)

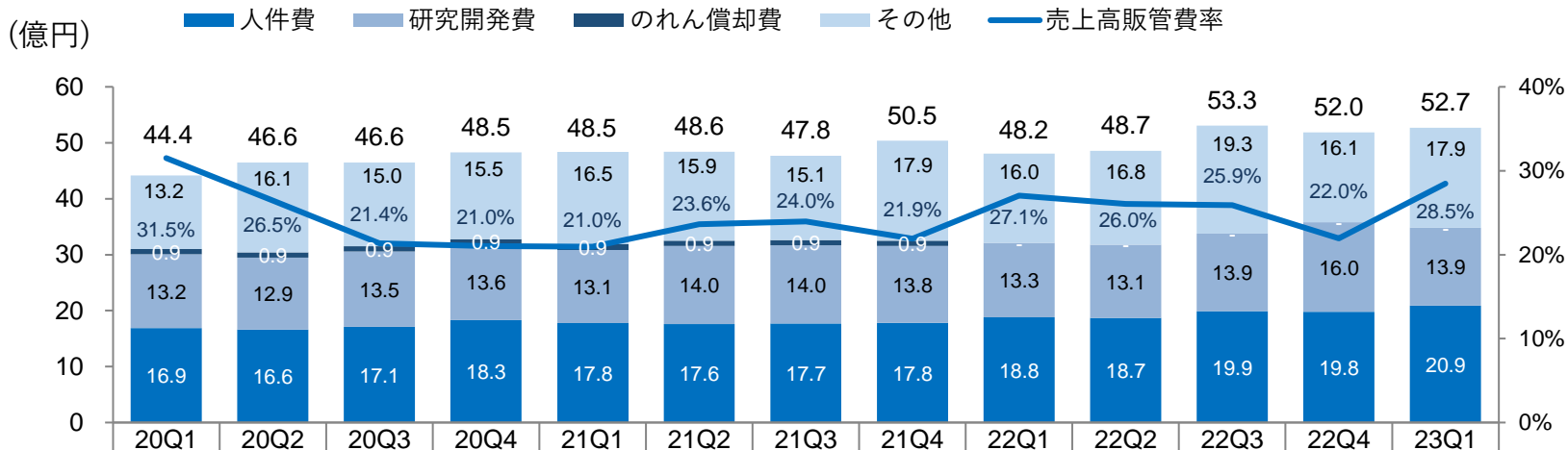
アミューズメント



その他



販売費及び一般管理費推移



計	44.4	46.6	46.6	48.5	48.5	48.6	47.8	50.5	48.2	48.7	53.3	52.0	52.7
その他	13.2	16.1	15.0	15.5	16.5	15.9	15.1	17.9	16.0	16.8	19.3	16.1	17.9
のれん償却費	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	-	-	-	-	-
研究開発費	13.2	12.9	13.5	13.6	13.1	14.0	14.0	13.8	13.3	13.1	13.9	16.0	13.9
人件費	16.9	16.6	17.1	18.3	17.8	17.6	17.7	17.8	18.8	18.7	19.9	19.8	20.9
売上高販管費率	31.5%	26.5%	21.4%	21.0%	21.0%	23.6%	24.0%	21.9%	27.1%	26.0%	25.9%	22.0%	28.5%



Visit us online
www.eizo.co.jp